

びがかいのトビ ウ



3月定例会について

子育て環境の充実等に取り組み
平成30年度予算を可決

P4

- 審議した主な議案
市長提出議案 P 10
議決結果一覧 P 12
- 市政について問う
《一般質問》 P 14
- 議会活動報告 P 23

【特集】市民インタビュー

自分たちのまちは自分たちで守る

市民パトロールセンターはむら P2

No.120

平成30年
5月1日発行
(通巻229号)

自分たちのまちは自分たちで守る

市民パトロールセンターはむら

市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支えている方が大勢います。議会として、そのような方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思えます。今回は総務委員会が担当しました。

暗い夜道で青く光る回転灯に出会い、ほっとしたことはありませんか。市民パトロールセンターはむらは、市内の安全・安心を守るために活動しているボランティア団体です。隊員は46人。「自分たちのまちは自分たちで守る」という心意気で、「問題が何もないのが一番」をモットーに、徒歩と青色回転灯パトロールカーによる見回り（青パト）を行っています。（2月10日取材）

乗り合わせたほかの公募委員と、私たちでできることをやろうと話し合っただけです。
羽村 当初は自発的な見回り活動から組織的に発展させて、平成23年にNPO法人としてスタートしました。

や公園のトイレなども見回り、放置自転車、ごみが落ちていないかなども確認します。
森 青パトでは昼間・夜間・深夜にパトロールに出ます。メンバーには運転時の注意事項などを徹底し、無事故でセンターに帰ってくることを一番に心掛けています。

活動を始めたきっかけは

菱田 平成15年頃、市主催のボランティア市民パトロールに参加したのがきっかけで、今の活動につながっています。

水嶋 平成21年に「第1回羽村市防犯・交通安全及び火災予防推進会議」に公募委員として参加しました。会議の後、たまたまエレベーターに

具体的な活動は

羽村 市から譲ってもらった青パト車と、徒歩によるパトロール（徒歩パト）を行っています。青パトでは市内全域を1日数回、巡回します。徒歩パトは、隊員が2人1組で1時間ほど、羽村・小作駅の周辺を巡回します。

菱田 徒歩パトでは駐輪場

や公園のトイレなども見回り、放置自転車、ごみが落ちていないかなども確認します。
梶 パトロール先は、市や警察から重点的に回ってほしい地域の情報なども得て、できるだけ効果的に巡回することを心掛けています。



▼インタビューにご協力いただいた方々▼



菱田 和子さん



梶 正明さん



羽村 義男さん

【表紙の写真】

青パトの巡回へ出発する隊員の森さん（左）、濱田さん（右）。（平成30年4月9日撮影）





→ 隊員に対する研修会も行っていきます。



← 小学校で開催されるセーフティ教室

昼と夜では町の様子も違います

菱田 徒歩パトでは市民と顔を合わせることも多く、「ありがとう」「ご苦労様です」など声をかけてくれたり、子どもたちが手を振ってくれるのが嬉しいですね。
羽村 当初、徒歩パトは青パトの補完としていました



塩田 篤さん



水嶋 恵子さん



森 愛佳さん

今では同じくらい効果があると考えています。
森 昼間、青パトで園児の散歩に近づくことも喜んでくれますよ。
梶 夜間は冷やかかしや酔っ払いにからまれたり、青パトでもあおられたりすることがあります。そういう時は警察を呼ぶことになっています。
羽村 自転車走行での無灯火や傘さし運転などを注意することもあり、活動が理解されてきたと感じます。また、夜道を青パトで巡回することは犯罪抑止に効果があると思っています。
梶 民間のボランティアなので警察のような権限はないですが、年に1回、研修会を行い、青パト車を運転する人には「パトロール実施者証」を警視庁からもらっています。

インタターの認知度をあげたいと考えています。高齢の方も頑張っています。ぜひ応援して欲しいです。
塩田 隊員の高齢化が進んでいるので、若手の隊員を増やしたいですね。青パイトが巡回してくることで、市民も安心すると思うので、できればもつと走らせたい。また、活動費の確保も課題。主に会員の会費で活動費を賄っているのですが、パトロールに参加できなくても、活動に賛同してくださる賛助会員も大歓迎です。
梶 近年は市内の犯罪件数が減っていて、パトロールが抑止力になっていて、自分が負っています。ただ、鍵をかけていない自転車が駐輪場によく見られるので、市民の皆さんにはぜひ施錠をお願いしたい。
水嶋 徒歩パトは1時間なので、お友達と一緒に散歩がてら見回ることが出来ます。気軽に参加してほしいです。

インタビューを終えて

純粋なボランティアという印象でした。自分たちのまちへの強い思いがあるからだと感じました。最後に議員も活動に何らかの形で参加してほしいとの指摘をいただきました。

お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。

NPO 法人市民パトロールセンターはむら

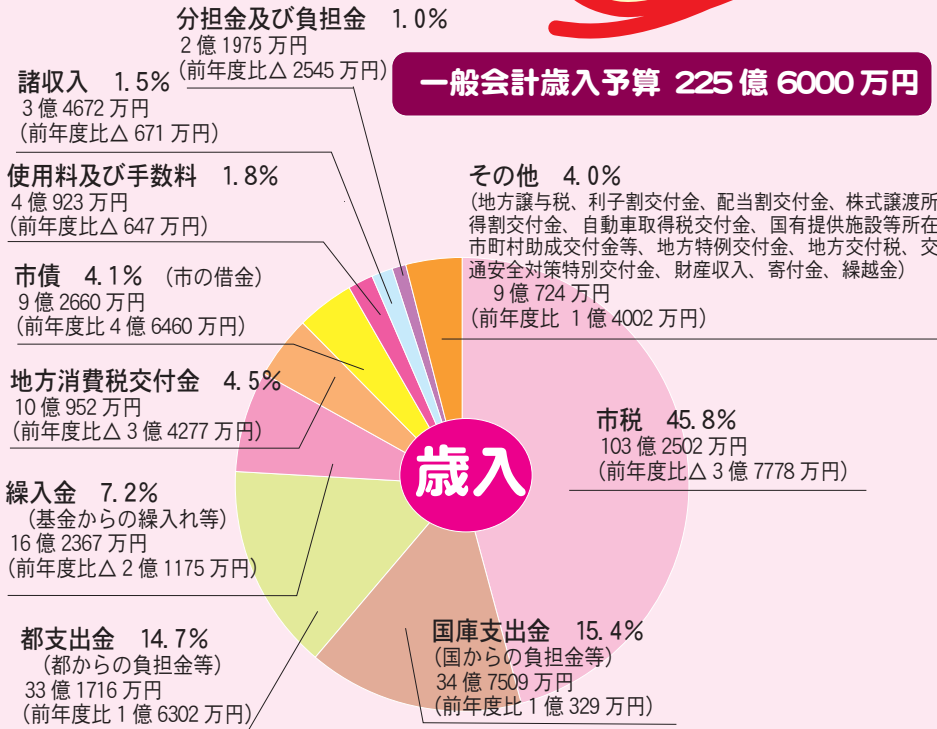
平成 23 年に NPO 法人としてスタート。市内 2 か所のセンターを拠点に防犯・防火活動を行っています。正会員、賛助会員、またパトロール隊員も随意募集しています。会費など詳しくは、お問い合わせください。

問合せ：☎・FAX 555 - 8101

羽村 企業や老人会など、市内でパトロール活動をしているほかの団体とも情報を共有し、連携した活動が展開できたらいいですね。

平成30年度
一般会計等予算審査特別委員会

新年度予算を **可決**



市税収入は前年度と比較して3億7778万円の減。市債は一般財源の補完として9億2660万円を借り入れるものとしています。

予算審査は、その金額や使い道が、羽村市の現状やニーズに添えているかを、特別委員会を設置して行うものです。平成30年度予算について、3月13日から15日まで、議長を除く17人の委員で構成された一般会計等予算審査特別委員会(委員長:右居尚郎議員、副委員長:小宮國暉議員)で、慎重に審査しました。その結果、7つの会計(一般会計と5つの特別会計、公営企業会計)の新年度予算をすべて可決すべきと決定しました。

この特別委員会の審査結果を最終日の本会議に報告、一般会計は修正案が出されましたが否決となり、7つの会計すべてを原案のとおり可決しました。特別委員会での審査の概要をお知らせします。

歳入

一般会計 Q & A

※内容は要約しています。詳細は会議録をご覧ください。
 インターネットで会議録をご覧になる場合は
 「羽村市議会」↓「会議録の検索と閲覧」
 ↓「平成30年度特別委員会」
 ↓「平成30年度一般会計等予算審査特別委員会」

Q 臨時財政対策債を3億8000万円起債する。羽村市の発行可能額はいくらか。

A 3億8100万円。

Q 富士見霊園使用料収入が減少している。樹木葬などを取り入れ、公園墓地として再整備しては。

A 墓地利用に対する市民意識が変化しているのを見直しを検討したい。

Q 地方消費税の清算方法が見直しによって、交付金が3億4000万円余減額になった。社会保障費へ

Q の影響はあるか。

A 影響はない。

Q 30年度の※経常収支比率は、臨時財政対策債を含めた数値と含めない数値はどのくらいか。

A 臨時財政対策債を含めると104.9%。含めないとい08.4%になる。

※経常収支比率:一般財源に占める経常的な支出(人件費、扶助費、公債費など)を毎年度支出される経費の割合。比率が高いほど財政が硬直化している。市町村では80%程度が望ましいとされている。
 ※臨時財政対策債:地方財源の不足に対処するため、特例的に発行可能な地方債。

元号の標記を一部省略しています。標記のない部分の元号は平成です。

厳しい財政状況のなかで 子育て環境の充実等に取り組む

Q クラウドファンディングを利用した事業が予算に計上されているが、不確実な寄付を予算に計上することをどう考えたか。

A 初めての試みであり、費用もかかるので、寄付目標を300万円と設定し、予算の中で事業を明らかにしていく意味で計上した。

歳出

市財政

Q 新公会計制度の財務資料作成と活用が急務と考える。いつまでにできるのか。

A 28年度決算に基づき、30年3月末までに作成提示する。

オリ・パラ

Q オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致等支援業務委託料の内容は。

A 市民体育祭へのオリンピック・パラリンピックの招致、東京2020パラリンピック2年前イベントの開催及び中央アジア地域の柔道チームが世界レベル大会に参加する際の事前キャンプ視察対応経費など。

シティプロモーション

Q 30年度はどんな事業を計画しているか。

A 家族プロジェクトや、市民記者等市民と連携した魅力発信とはむりんを活用した市外でのPR活動など。

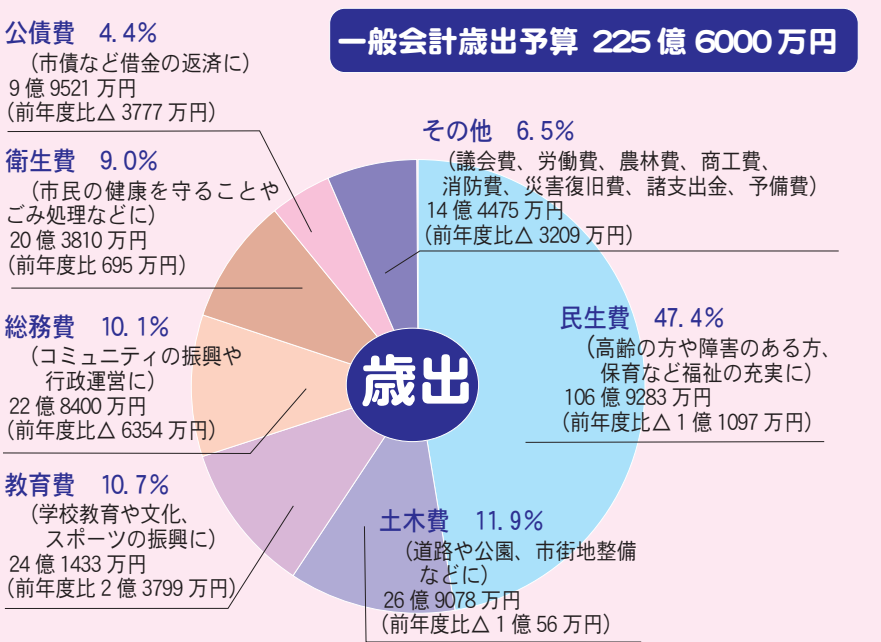
福祉

Q 子どもの学習支援事業の利用状況は。また希望者は全員利用できているか。

A 30年度の準備状況は、29年度の利用者は6人。希望者はすべて利用できている状況。30年度の準備として小学校6年生を対象に案内を配付した。

Q 障害児通所給付費が増えている理由は。

一般会計歳出予算 225 億 6000 万円



民生費（国民健康保険事業会計繰出金、臨時福祉給付金等、私立保育園施設整備費補助金）、土木費（加美緑地公園用地購入、道路新設改良事業費、市道補修等工事）が減額となっています。

未就学児対象の児童発達支援事業を行う施設が増えたことにより通所者が、28年度末2人から30年1月には16人に増えた。また、放課後等デイサービスも28年度末42人の利用が30年1月には76人に増えている。

Q 小作本町会館の前庭の舗装改修はできないか。

A 30年度に解決方法を検討していく。

Q 小作本町会館の前庭の舗装改修はできないか。

A 30年度に解決方法を検討していく。



様々な試みで活性化を図るマミー商店会



舗装の打ち替えと自転車レーンを整備する予定の市道第3028号線

- Q** 神明台2丁目先の市道第3028号線の整備は、自転車レーンのみか。
- A** 舗装の打ち替えも行う。
- Q** 羽村駅東口の小作寄り階段移設工事は不要ではないか。
- A** 自由通路と東口階段との接続部分の通路幅を合わせ、多くの方が通行しやすい環境を整えるため、計画どおり改修工事を行う。
- 産業振興**
- Q** 商工会への補助金が約350万円削減されているが、市内の事業者をサポートしている商工会の業務に影響が出るのではないか。
- A** 商工会への補助金に含まれていた企業活動支援事業費の一部を振り替えたための減額であり、商工会の業務に影響はないと考える。
- Q** 商店街振興事業補助金315万円の内訳は。
- A** マミー商店会に、都の補助金21万4千円と市の補助金7万2千円。西口商店会と東口商店会を合わせ、都が143万2千円、市から143万2千円を補助する。
- 安全・安心**
- Q** 全国瞬時警報システム（Jアラート）の新型受信機を導入する予定だが、性能が向上するののか。
- A** 性能は向上する。
- 子ども**
- Q** 学童クラブの入所の見込みは。
- A** 2月20日までの申請分で、634人の入所が決まった。その後新たな申請もあり、富士見学童クラブで15人、西学童クラブで4人が入所を待っている。
- Q** 保育従事者宿舍借り上げ支援事業補助金の、国・東京都・市の負担割合は、3年間限定の補助か。
- A** 補助割合は、認可保育園と認定こども園では国が2分の1、東京都が4

反対

事業に費用対効果の明確化が必要

地方創生事業は費用対効果の明確化が必要。にぎわい音楽祭は大騒音で近隣住民に不快感を与えているので補助金を負担するなら運営改善を求める。土地権利者の会への補助金30万円は交付不要。

(世論)

賛成

厳しい中にも将来を見据えた予算

厳しい財政状況の中ではあるが、将来を見据えたまちづくりへの対応が図られた予算である。今後も行財政改革に強力に取り組み、持続可能な行財政運営を行うことを強く要望する。

(新国会)

反対

今こそ区画整理事業を見直すべき

税金や国の各種交付金のマイナスを臨時財政対策債の発行や、財政調整基金の繰入れ等に対応した大変厳しい予算。羽村駅西口土地区画整理事業を見直すべきだが、対応がとられていない。

(日本共産党)

委員の意見（一般会計）

一般会計等予算審査特別委員会での審査の過程で出された委員の意見です。



32年度でトイレ改修工事が完了する富士見小学校



外部指導員による部活動の様子



民間活力導入を検討中の児童館
(写真は東児童館)

賛成

市民サービスを第一に考えた予算配分

見直すものは見直し、廃止すべきものは廃止する大胆な改革が必要。市民サービスを第一に考えた事業に予算配分されたことは評価できる。後世につけを残さない行財政改革を進めることを望み賛成。

(民進党)

分の1、市と事業所が8分の1ずつ。認証保育所では、都が4分の3、市と事業者が8分の1ずつの負担となる。東京都からは現時点では32年度までと聞いているが、市としては実績をみながら継続も検討していく。

Q

29年度に児童館への民間活力導入の検討結果が出る予定だったが。

A

指定管理者制度は効果が期待できないという結論に至った。それを受け29年度からはプロジェクトチームを立ち上げ、他の民間活力導入の方法も含め検討している。

学校

Q

部活動外部指導員について、28年度は19人となっていたが、29年度と30年度の予定は。

A

29年度は30年1月末で22人。30年度は22人を予定している。

Q

富士見小学校トイレ改修工事は32年度で完了か。洋式化率は。

A

32年度で完了。洋式化率93・4%になる。学校と相談し各階1基ずつ和式便器を残したいという要望を活かした。和式便器についても新しいものに交換する。

賛成

市民生活に重要な施策を積極的に予算化

市民税減収などのため基金の取崩額が増える厳しい財政状況のなか、すべての経費を極限まで抑え、羽村駅自由通路拡幅工事、動物公園改修等工事など市民生活に重要な施策は積極的に予算化している。

(新しい風)

反対

危機的状況なのに区画整理に繰出し

市民税、固定資産税が減収。基金からの繰入れ、臨時財政対策債の借入れで補う危機的状況。補助金廃止、事業予算削減等、苦慮したことがうかがえるが、区画整理事業には6億6046万円が繰り出されている。(市民ネットワーク「いきいき広場」)

賛成

地域手当の課題に結論と反映を求め賛成

過去に例がないほど厳しい財政状況。議員報酬引き上げを見送り、期末手当の引き上げの条例案に反対した。31年度予算までに職員給与の地域手当の課題に何らかの結論と反映を求め賛成する。

(公明党)



監視カメラが新たに設置される
第2配水場



羽村駅西口周辺の様子

Q 6393万9千円の土

区画整理事業

Q 「住民主体の通いの場」
立ち上げ支援事業とは。
リハビリ専門職に委託し、介護予防体操の自主グループの立ち上げの時に派遣し、支援する事業。5か所で3回の派遣を見込んでいる。

介護保険事業

Q 国民健康保険の都道府県化で、資格証や短期証の発行基準が変わったか。
A 発行基準に変更はない。

国民健康保険事業

特別会計・水道事業会計 Q&A

Q 小中学校ともに学校施設修繕費が減額になっている。教育設備の十分な維持は図れるのか。
A 優先順位をつけて、支障がないよう対応する。

Q 土地区画整理審議会委員の選挙費用について、前回は市でできることは市で行って費用を削減したが、今回の委託金額にそれが反映されていないが。
A 移転協議や工事などのハード整備に移行し、権利者対応を優先したうえで、可能な限り市職員で選挙事務を行い、委託費削減に努める。

Q 東京都では、33年度までに全中学校に特別支援教室を設置するガイドラインを発表したが、羽村第二中学校の予定は。
A 30年度に検討するため委員会を設置する。

地購入費で購入する目的、広さ、場所は。

A 羽村駅や自由通路を利用する歩行者等の安全性の向上のため購入。33

6㎡、駅西口周辺の土地である。

国民健康保険事業会計

賛成

急激な負担とならないよう配慮されている

税率改定を行うも急激な保険税負担とならないよう、一般会計からの繰入金も引き続き計上されている。また、健康保健事業も計画されており、被保険者の健康の保持増進を図りつつ、医療費の削減が期待できる。

(新国会)

反対

一般会計から繰り入れ、保険税を抑えるべき

国民健康保険の被保険者は所得の低い人が多く、保険税を払いたくても払えない人、窓口料金が支払えず診療を控えている人もいるという。保険制度の仕組みが変わっても、保険税は一般会計から繰り入れを行い極力抑えるべき。

(日本共産党)

委員の意見(特別会計)

水道事業
Q さまざまな監視装置を設置し危機管理体制を強化することだが、具体的には。
A 市内3か所の末端給水栓に自動水質監視装置

を設置し24時間監視すること、より安全な水の常時供給を図る。監視カメラは第1、第3水源と第2配水場に設置し、第1水源は併せてフェンスを高くすることで防犯体制を強化する。

(単位：万円)

平成 30 年度予算

～各会計の内訳と
前年度との比較～

区分	平成 30 年度 (当初予算)	平成 29 年度 (当初予算)	増減額	増減率	
一般会計	2,256,000	2,266,000	-10,000	-0.4%	
特別会計	国民健康保険事業	595,490	726,580	-131,090	-18.0%
	後期高齢者医療	120,170	108,780	11,390	10.5%
	介護保険事業	344,410	355,100	-10,690	-3.0%
	羽村駅西口土地区画整理事業	118,840	100,170	18,670	18.6%
	下水道事業	130,610	120,680	9,930	8.2%
	特別会計合計	1,309,520	1,411,310	-101,790	-7.2%
水道事業（公営企業）会計	157,533	154,888	2,645	1.7%	
全会計の単純合計	3,723,053	3,832,198	-109,145	-2.8%	

30年度予算審議はこんなふうに進んだりんねー



平成 30 年度予算審議の流れ

市長

市長が予算案（原案）を議会に提出

提出

議会

3/6 本会議

平成 30 年度予算

予算案の審査を一般会計等予算審査特別委員会に付託

付託

可決

3/13～3/15
一般会計等
予算審査特別委員会

付託された予算案を審査

報告

議決

3/23 本会議

平成 30 年度予算案
修正案→否決
原案→可決

一般会計の予算案に対して議員から修正案が提出され、修正案と原案について審議

送付

市長

議長が議決結果を市長に送付

介護保険事業会計

賛成

できる限りの
配慮がされている

今後の高齢者人口や要支援・要介護認定者の増加に伴い、保険給付費が年々増加していくなか、適正な保険料を設定する必要がある。今回の改定ではできる限り保険料の上昇を抑制するための配慮がされている。
(新国会)

反対

基金を活用し
保険料をもっと
抑えるべき

2億4000万円余と過去例がないほど高く積み上がった介護給付費準備基金を積極的に活用すれば、保険料の引き上げ幅を抑えられるはず。保険料は、極力抑えるべきである。
(日本共産党)

区画整理事業会計

賛成

成果を生かし着実な
進展を要望する

関係権利者などに対し丁寧な説明に努め、ご理解を得ながら予定どおり計画に沿って事業の進捗が図られている。これまでの事業成果を生かしつつ、着実な進展に向けた一層の取組みを要望する。
(新国会)

反対

財政危機を招く
事業は見直すべき

この事業は市財政危機の恐れがあり即刻中止、見直すべき。公共事業を名目に多くの住民に多大な犠牲を強いる事業である。審議会委員選挙の公社委託は市民の税金の無駄使いであり認められない。
(世論)

議案審議

■ 3月定例会で市長から提出された議案は、新年度予算案7件（4〜9ページ）のほかに、条例に関する議案15件、補正予算案7件、その他の議案5件の、合わせて34件でした。

■ 議員提出議案は、条例改正案1件、意見書案1件を可決しました。

主な議案の概要は次のとおりです。



市長提出議案

■ 議員の期末手当の支給月数を引き上げる条例を否決

議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例



議員の期末手当の支給月数を、

職員の期末・勤勉手当の支給月数との均衡を図るため、現行の年間4・4月を、4・5月とするため、条例の一部を改正するものです。

【議決結果】 否決

質疑

Q 議員の期末手当の改正について、他市の状況は。

A 26市中13市が改定。職員に準じて4・5月に合わせている市が14市、従前から4・5月より多い支給月数の市が2市、4・5月を下回る市が9市。

討論

反対 平成30年度以降の財政負担を少しでも軽減できるように一般会計補正予算審査で議員期末手当を減額する修正案を提出し、可決された。この条例改正案にも当然賛成できない。（新政会）

賛成 いろいろな観点から示された条例案であり、職員団体と合意した市職員の給与と連動改正となっている。真摯に受け止めて財政危機を一緒に乗り越える議員活動に使うべき。（新しい風）

← 反対 市の財政状況が非常に厳しく市民サービスに影響が出る状況下で、少額であってもこの時点で

■ 一般会計補正予算に修正案

平成29年度羽村市一般会計補正予算（第5号）

1億4830万円を追加し、予算の総額を233億1千890万円とする。主に、事業費の決算見込に基づき、歳入歳出予算の増減措置を行うもの。

【歳入の主なもの】

●市税：市民税法人分2億7430万円減額、固定資産税も減額となり、市税全体で4億293万円を減額

●国庫支出金：加美緑地公園用地取得事業に係る社会資本整備総合交付金の増額措置などによる2093万2千円の増額

【歳出の主なもの】

●人件費：給与改定等に伴い、議員、特別職、一般職職員の期末手当及び勤勉手当の増額分などを措置

●民生費：私立保育園保育委託料や国・都支出金返還金など2億1264万9千円を増額

■ 修正案

【内容】 議員の期末手当0・1月分94万6000円の増額を見送り、同額を財政調整基金に積み増す。

【理由】 30年度予算は税収の大幅減少、扶助費・建設事業費・人件費等の増加により、財政状況は非常に厳しい。市民サービスにも直接的な影響が見受けられる中、議員報酬を上げるべきではない。

■ 討論

【原案に賛成】 期末としてぎりぎりの補正措置が伺える。新公会

計制度の構築をもとに財政立て直しを早急に行い、本格的に行財政改革に取り組むことを要請し原案に賛成。（新しい風）

【修正案に賛成】 必要性の高い早急な予算執行が求められるものばかりだが、来年度以降も厳しい状

況が続くと予測される中、議員報酬の引き上げをすべきではない。（公明党）

【修正案に賛成】 市税収入が減額となり歳入が大幅な減額補正になつた。財政調整基金の一定確保のために少しでも繰戻す努力が必要であり、総合的に判断し、修正案に賛成。（民進党）

【修正案に賛成】 厳しい財政状況の中では議員などの期末手当の引き上げはふさわしくない。修正案は議員の期末手当の引き上げを中止する内容で評価できる。（日本共産党）

【議決結果】 修正可決
（修正案を可決。それ以外の部分は原案どおり可決）

← 議員報酬を上げることは適切でない。（公明党）

【反対】 生活が苦しいと感じている市民が増えており、市税は減収し財政調整基金は底をつく極めて厳しい状況の中、議員の報酬を上げることは市民の同意が得られない。（日本共産党）

【反対】 多摩地区でも半分くらいの自治体が改正を据え置いており、大変財政の厳しい羽村市においては今回の条例改正はふさわしくない。（市民ネットワーク「いきいき広場」）

※内容は要約しています。
詳細はインターネット録画中継（3月6日・23日分）
または会議録でご覧いただけます。

▼インターネットで会議録をご覧になる場合は
「羽村市議会」 → 「会議録の検索と閲覧」
→ 「平成30年第1回定例会」

議決結果一覧

▼賛否の分かれた議案

議案	会派名(数字は人数)									議決結果	
	新	公	民	風	共	ネ	21	リ	世		
	(4)	(4)	(2)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)		
補正予算 羽村市一般会計補正予算(第5号) ※P11参照	修正案	○	○	○	×	○	○	○	○	○	修正可決
	修正部分を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計補正予算(第4号) 歳入歳出それぞれ47万6千円増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ10億1666万8千円とする。		○	○	○	○	×	×	○	○	×	原案可決
議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 ※P10参照		×	×	×	○	×	×	×	×	×	原案否決
羽村市長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例 市長、副市長及び教育長の期末手当の年間支給月数を0.1月引き上げる。		○	○	○	○	×	×	○	○	×	原案可決
羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 国民健康保険税の税率改正を行うための条例の一部改正		○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
羽村市介護保険条例の一部を改正する条例 第7期(平成30年～32年)介護保険事業の介護保険料率を定める。また、介護保険料の段階を判定する所得指標を改める等、条例の一部改正。		○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業に関する業務委託の変更契約について 業務委託契約の契約期間満了による業務委託費の精算に伴い、契約金額を変更する。		○	○	○	○	×	×	○	○	×	原案可決
福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業に関する業務委託契約について 羽村駅西口土地区画整理事業に関する業務を委託するため契約を締結する。【契約金額】20億8610万円【契約の相手方】公益財団法人東京都都市づくり公社		○	○	○	○	×	×	×	○	×	原案可決

▼全会一致となった議案

議案	議決結果	議案	議決結果
平成29年度羽村市国民健康保険事業会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ3億8710万9千円減額し、補正後の予算額を、歳入歳出それぞれ71億7746万9千円とする。	原案可決	羽村市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例 指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正に伴う条例の一部改正	原案可決
平成29年度羽村市後期高齢者医療会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ6957万8千円増額し、補正後の予算額を、歳入歳出それぞれ11億7488万5千円とする。		羽村市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の一部改正に伴う条例の一部改正	
平成29年度羽村市介護保険事業会計補正予算(第4号) 歳入歳出それぞれ276万2千円減額し、補正後の予算額を、歳入歳出それぞれ37億4876万8千円とする。		羽村市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正に伴う条例の一部改正	
平成29年度羽村市下水道事業会計補正予算(第4号) 歳入歳出それぞれ8098万6千円減額し、補正後の予算額を、歳入歳出それぞれ11億6871万6千円とする。		羽村市地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例の一部を改正する条例 地域包括支援センターに置く主任介護支援専門員について、介護保険法施行規則の一部改正により、更新研修制度が導入されたことに伴う条例の一部改正	
平成29年度羽村市水道事業会計補正予算(第3号) 【収益的収入及び支出】 (収入) 600万7千円増額し予算額を11億4273万3千円とする。 (支出) 1296万6千円増額し予算額を8億9218万1千円とする。 【資本的収入及び支出】 (収入) 118万3千円増額し予算額を1億448万4千円とする。 (支出) 6849万円減額し予算額を6億295万6千円とする。		羽村市営住宅条例の一部を改正する条例 市営住宅の使用料の決定にあたり、公営住宅法の一部改正に合わせ、使用者が認知症、知的障害者または精神障害者の場合、羽村市が入居者の収入を把握し近傍同種の住宅の家賃以下で定められるよう条例の一部改正	
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 勤労手当の年間支給月数を0.1月引き上げ、職員の昇給停止年齢を55歳に改定するなど給与制度の一部を改定		羽村市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準に関する条例 介護保険法の一部を改正する法律の施行に伴い、居宅介護支援事業者の指定権限が都道府県から区市町村に移譲されたことから、羽村市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準を定める。	
羽村市福祉センター条例の一部を改正する条例 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律の施行に伴う条例の一部改正		土地の取得について 公園用地(加美緑地の一部)の公有地化を図るため、土地を取得する。 【取得金額】2億3264万7490円 【契約の相手方】羽村市土地開発公社	
羽村市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 子ども・子育て支援法施行規則等の一部が改正されたことに伴う条例の一部改正		訴訟の提起について 市税等滞納処分により差押えた過払金に係る取立て訴訟を提起する。	
羽村市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例 持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う条例の一部改正		東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について 平成29年度で終了する東京都後期高齢者医療の保険料軽減措置を継続するため規約を変更	
公益的法人等への羽村市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例 職員を派遣できる公益的法人等に公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会を追加するため条例の一部改正			

▼平成 30 年度予算

平成 30 年度 予算 (詳細は P 4～9 をご参照ください)	会 派 名 (数 字 は 人 数)									議 決 結 果
	新	公	民	風	共	ネ	21	リ	世	
	(4)	(4)	(2)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	
一般会計予算	○	○	○	○	×	×	×	○	×	原案可決
羽村市国民健康保険事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
羽村市後期高齢者医療会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市介護保険事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計予算	○	○	○	○	×	×	×	○	×	原案可決
羽村市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

議員提出議案

議 員 提 出 議 案	会 派 名 (数 字 は 人 数)									議 決 結 果
	新	公	民	風	共	ネ	21	リ	世	
	(4)	(4)	(2)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	
羽村市議会委員会条例の一部を改正する条例 羽村市組織規則の改正に伴う常任委員会の所管の変更による条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
級地区分及び地域手当の是正を求める意見書 国の示す級地区分が近隣市と比較し羽村市は著しく低く、行政運営に多大な影響を及ぼしている。速やかに見直し改正することを強く要望する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

◆上記の意見書は、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、人事院総裁に提出しました。

※意見書の全文は羽村市議会ウェブページでご覧いただけます。〈羽村市議会→決議・意見書〉

▼陳情の議決結果

陳 情	審査した 委員会	本会議での賛否									本会議での 議決結果
		会派名 (数字は人数)									
		新 (4)	公 (4)	民 (2)	風 (2)	共 (2)	ネ (1)	21 (1)	リ (1)	世 (1)	
カーブミラー設置に関する陳情書	経済	×	×	×	×	×	×	×	×	□	不採択
羽村市営住宅条例第 6 条の「使用者の資格」について、その審査が「賃貸」契約の準備行為であるか否かについて、明らかにすることを求める件	経済	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
生活保護基準の引き下げを見直すことを求める陳情書	厚生	□	□	□	□	□	□	□	□	□	趣旨採択
陳情書の受理について、「受理通知書」の交付を求める件	議運	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

■各会派の賛否 ■ 議案 / ○…賛成 ×…反対 △…修正案に賛成
陳情 / ○…採択 ×…不採択 □…趣旨採択

凡 例

■ 会 派 名 ■ 新…新政会 公…公明党 民…民進党 風…新しい風 共…日本共産党
ネ…市民ネットワーク「いきいき広場」 21…羽村 21 リ…リフレッシュ羽村 世…世論

一般質問

一般質問とは、市が実施している施策全般についての議員の質問です。
 第1回定例会では、15人の議員が、2月28日、3月1日、2日の3日間にわたり一般質問を行いました。その要旨をお伝えします。
 ※原稿は、議員自身が要約し作成しています。



《Q》オープンデータで行政の見える化への取り組みは 《A》利活用できる市政情報を検討、公開へ取り組む

富永 訓正 議員（公明党）



地域課題の共有とオープンガバメントについて

行政の透明性を確保し、市民が政治や行政に積極的に参加し組織の枠を超えた官民連携を目指すオープンガバメント。その取り組みについて伺う。

質問 市はどのように考え、どう取り組むか。

市長 現在の市民参画の取り組みを継続しながら、先進事例の研究に努める。

質問 オープンデータによる行政の「見える化」への取り組みの現状を聞く。

市長 利活用が期待できる市政情報を検討し、公開に向けた取り組みを進めていく。
質問 行政の見える化、オープンガバメントの推進が期待されるスマホアプリを活用した取り組みを進めては。

市長 他市の導入事例や情報収集に努め、研究する。

都市農業を守る取り組みは

新鮮で安全な農産物の供給や災害時の防災空間や心



毎年チューリップが咲き誇る羽水田

安らぐ景観の創出など多様な役割を果たしている都市農業。貴重な都市農地の保全に向けた取り組みについて伺う。

質問 生産緑地の面積要件引下げの法改正に伴い、条例改正等に取り組んでいる自治体が多い。市内での状況を踏まえどうしていくのか。

市長 農業関係団体の皆様にもご意見等を聞き、制度の運用等を明確にし、平成30年度内には条例が制定できるような作業を進める。

■その他の質問
 「『ロリ菌対策で胃がんの減少を』」



《Q》二酸化炭素削減目標をどう実現するのか？

《A》企業融資や市の創省エネルギー化助成の充実を図る

西川 美佐保 議員（公明党）



地産地消のエネルギー、スマートコミュニティの推進を

温暖化が進めば、最悪の場合2050年までに10億人が移住を迫られるとの予測も。今後の温暖化、省エネ等対策を伺う。

質問 CO₂削減を、平成32年度までに、平成2年度と比較し7%以上削減する具体的実現方法は。

市長 市では「羽村市中小企業振興及び環境配慮資金融資条例」「羽村市創省エネルギー化助成要綱」の見直しや充実を図る。

質問 スマートグリッドの研究や、市民、事業所、市と連携した地産地消のエネルギー



夜道を明るく照らすLED街路灯

ギー対策は。

市長 市内企業では、エネルギーの回収と利用の実証実験を行う動きがある。市は積極的に国や都の勉強会等で知識を習得し、市の独自性と地域特性を踏まえたスマートグリッドの形成に取り組む。

質問 市内街路灯のLED化の進捗よく状況は。

市長 設置状況は、青梅線の以東地区全域と以西の一部が終了し、全体で53.4%である。今後、将来の維持管理経費も考慮し、計画的な交換を行う。

葬儀等生前契約 支援事業の創設を

質問 市と葬儀社で協力し、高齢者の見守りサービスも含めた生前契約の創設を。

市長 実施自治体の状況などを参考に調査研究する。

■その他の質問
「女性視点の防災ハンドブックへの取組みについて」



《Q》自治体自らが稼ぎ、地域力を高めては？

《A》経営感覚を持ち、まちづくりに取り組むことは重要

大塚 あかね 議員（民進党）



「稼ぐ自治体」を目指してはいいかがか

羽村市の財政が厳しい状況となっている。財源確保を図るために「自治体自らが稼ぐ」という経営感覚を持ち、自らの地域力を高めることが必要ではないか。

質問 現在、様々なイベントが実施されているが、観光消費を増やす取組みをどのように進めていくのか。

市長 各部会や団体、出店者が創意工夫を施した取組みが進められており、このことが観光消費の促進につながっていると捉えている。

質問 「羽村市名産品・特産品の開発・普及事業」に消費者や生産者がどのように関わるのか。

市長 市の特産品普及に向け生産者や消費者の意見も取り入れ、「羽村ブランド」の情報発信に努める。

質問 他自治体からの行政視察は現在、無料だが、視察費を徴収する自治体が多い。羽村市も視察費を徴収



多くの観光客が集まる花と水のまつり

してもよいのではないかと。
市長 視察対応に相応の時間や費用がかかる場合には実費負担を求めることについて検討していく。

質問 自治体自らが稼ぎ、地域力を高め、持続可能な社会をつくる必要があるのではないか。

市長 自治体が自ら稼ぐという経営感覚を持ち、まちづくりに取り組んでいくことは非常に重要であり、今後も実効性の高い取組みを積極的に推進していく。

■その他の質問
「下水熱を利用した融雪対策、CO₂排出量削減を図っては」



《Q》子育てと教育日本一の羽村を目指しては
《A》自治体子育てランキングで総合全国2位



石居 尚郎 議員（公明党）

子育て・教育日本一の羽村市へ

質問 シティプロモーション事業の手ごたえは。

市長 市公式PRサイトは、この1年間に1万件を超えるアクセスがあった。「子育てしやすいまちと聞いて羽村市に越してきた」という家族が、はむら家族プロジェクトに参加している。

質問 子育てと教育日本一の羽村市を目指しては。

市長 「日経BP総研」による「自治体子育てランキング」で、羽村市は総合で全国2位にランクされた。今後も「子育てしやすいさで輝くまち」を目指した取り組みを進めていく。

羽村街道から
羽村大橋に至る道路
整備計画について

質問 羽村大橋東詰交差点から羽村街道に至る工事予定は。

市長 羽村大橋東詰交差点から新奥多摩街道までの間は、平成27年度から概ね10



1歳児教室「1歳ちゃん♪あつまれ〜!」。笑顔で楽しむ親子

年の計画。新奥多摩街道から東部踏切までは、平成27年度から概ね15年の期間で都市計画道路の用地空けと平面部の道路築造工事の完了を見込んでいます。

質問 区画整理事業については地権者にどう寄り添い進めていくのか。

市長 戸別にお伺いして、移転の時期、調査の方法、補償の概要、工事期間の説明など、丁寧な対応に努める。今後も、権利者の皆様の立場に立ち、事業への一層のご理解、ご協力があっただけのように取り組む。



《Q》迅速な復旧へ被災者支援システムの導入を
《A》平成30年度からの運用に向け準備している



中嶋 勝 議員（公明党）

災害時の備えを万全に

質問 被災しても業務を続けられるよう業務継続計画（BCP）地震編の早期策定を。

市長 現在作業を進めており3月中に策定する。

質問 大きな災害時に限り、消防以外の活動をしてもらう大規模災害団員導入への考えは。

市長 効果的な施策であり、導入への課題の検証等研究を進める。

質問 防災行政無線の聞き取りづらさ改善への対策は。

市長 平成31年度からのデジタル化工事前には、市内全域の伝搬調査を実施する。

地域でサポート

認知症対策について
質問 市内の認知症の現状について伺う。

市長 見守りが必要な認知症の方は1121人でこの2年間で15%増加し、迷いは11件である。

質問 徘徊者を早期に見つけ保護できるように、市内全体



GPSを利用した徘徊者探索用の発信機器

をセーフティネットでカバーする地域サポートの取り組みができないか。

市長 協力事業者の拡大を図り、見守りネットワークの充実に努めていく。

質問 徘徊者を探索する際、*GPS機能付き端末や本人情報キーホルダー、蛍光反射シール等、幾重にも導入し安心につなげては。

市長 市ではGPS機能付き端末の貸与を実施している。その他の活用も含め、研究し充実していく。

■その他の質問
「今こそ核兵器廃絶の波を」

GPS...
人工衛星を使って位置情報を測定するシステム



《Q》清流町内会に〇丁目〇番〇号という住居表示を 《A》現段階では住居表示を実施する必要はない



高田 和登 議員 (新しい風)

わかりやすい住居表示を

質問 清流町内会地域の住所は「羽」であり、△△〇丁目〇番〇号という住居表示にできないか。

市長 現段階では、町名区域変更及び、住居表示を実施する必要はない。

質問 住居表示をすることで地域のイメージアップになり、土地の資産価値が上がると思われるが、いかがか。

市長 その判断は難しい。
質問 「武蔵野小学校」の住所は川崎693-1であり、青梅線以西の川崎と混同する問題はないか。

市長 分かりづらい等の意見は、特段聞いていない。

質問 「羽」「五ノ神」「川崎」という地名は、カーナビなどで間違った場所に誘導される可能性もあるが。

市長 正確な入力力で案内されると認識している。

質問 街区表示板が少ないと思うが。

市長 電柱の屋外広告物で表示されている場合もある。



街区表示板と住居表示版

官民連携の有効活用を調査・研究していく。

質問 住居表示板も少ないと思うが。

市長 住居表示地域で、新築届を出された方などには表示をお願いしている。

学校のバリアフリー対策とその教育について

質問 小中学校の体育館は避難所や投票所にもなる。車いすで入れない学校数と対応策を問う。

教育長 4校あり、投票所となる学校は、選挙の際に移動式スロープを設置し、災害時には必要に応じて、校舎へ避難してもらおう。

と問違った場所に誘導される可能性もあるが。



《Q》健全財政に向け、新地方公会計制度への取組みを 《A》財政改革の柱として財務マネジメントの強化に取り組む



小宮 國暉 議員 (新しい風)

健全財政に向けた取組みを

財政がひつ迫するなか、新地方公会計制度への取組みが必須課題。財務書類の活用方法を早急に具体化すべきである。

質問 取組みの意義は庁内で共有されているか。

市長 「第六次行財政改革基本計画」の財政改革の柱の1つである、財務マネジメントの強化の取組みに位置づけている。

質問 庁内での作業工程ガイドラインはできているか。

市長 「統一的な基準による地方公会計マニュアル」に従い、庁内での作業工程スケジュールを立て、固定資産台帳の更新や、複式仕訳の実施、また、付属明細書の作成や、特別会計との

連結作業など、財務書類の作成に取り組んでいる。

質問 健全財政への課題は整理されているか。

市長 地方公会計の整備に向け、「複式仕訳に係る日々の活用」「人材の育成」の3点が課題。特に「財務書類の活用」は、地方公会計の重要なポイント。行政評価や予算編成、公共施設のマネジメントなどへ効果的に活用できるよう取り組む。

質問 過去の地方自治体の財政破綻、若しくは破綻に近い事例調査をもとに、要因分析を行っているか。

市長 過去に「財政再生団体」となった自治体のデータも含め、様々な角度から分析を行っている。

財政白書



東京都羽村市

羽村市の財政状況や行財政運営を解説する財政白書

■その他の質問
「まち、ひと、しごと創生計画の見直しを」「安心安全なまちづくり」にむけて、防犯体制の整備を」



《Q》クラウドファンディングとは

《A》構想に賛同する人々からの資金調達手段



橋本 弘山 議員（新政会）

増収対策について

質問 クラウドファンディングのメリットと、ふるさと納税との違いは。

市長 財源確保のための新たな資金調達手段の一つで、市が提案するプロジェクトに共感し、地域に愛着を持っていただくことや地域の活性化につなげていくことがメリットと捉える。今回、初の試みとして動物公園の新しい看板制作プロジェクトに対して寄付を募るもので、寄付金の使途が明確であり、使途を限定しない場合のふるさと納税との違いはあるが仕組みは同じである。

羽村市土地開発公社保有の整備用地について

質問 川崎字武蔵野整備用地の取得年月日と購入価格は。

市長 取得日は平成20年4月11日、取得価格は1億5886万円である。

質問 羽村市が現在までに支払った利子補給の累計額は。



新しい看板制作を予定している動物公園

市長 市が補給した利子の累計額は9か年で657万6916円である。

質問 この土地の利用価値は多岐にわたる。西多摩衛生組合はこの土地の購入は考えていないのか。

市長 西多摩衛生組合構成市町長会議の報告書では多目的広場や環境教育のための土地の取得の方向性が示されているが、候補地等も含め、構成市町と衛生組合とでこれから検討がされていく。

■その他の質問
「電動アシスト自転車購入補助制度について」



《Q》長期の事業計画変更なら財政的裏付けが必要

《A》一般財源、基金残高が減少。歳入を見極めて算出



山崎 陽一 議員（世論）

区画整理撤回要求第44弾

質問 川崎1丁目、宅地造成完了と移転時期は。

市長 移転13件で3月中旬に土地の使用可能3件。宅地造成で31年4月が8件、10月1件。33年4月に1件予定。

質問 仮住まい先は。

市長 権利者9件で、市内が5件、市外が4件である。

質問 仮住まい補償額は。

市長 補償基準で仮住居1㎡の家賃単価に現在の建物面積を乗じる。1か月平均は、約15万円。

質問 家屋解体費の平均金額は。

市長 木造等建物1棟平均は、約190万円である。

質問 中断移転中の固定資産税はどうなるか。

市長 従前土地の固定資産税、都市計画税は換地先使用収益開始までの間、申告に基づき減免される。

質問 中断移転中に建築費高騰、消費増税があれば遡って補償するか。

市長 補償費は契約時価格で算定。大幅物価変動があれば検討、消費税率が引き上げの場合、追加補償する。

質問 計画変更はいつか。

市長 事業計画変更は進ちよく状況を見極め、平成33年度までに行う。

質問 長期事業変更なら財政的裏付けが必要。その根拠と繰り出し可能額は。

市長 一般財源、基金残高が減少。*経常収支比率は上昇。市全体の事業見直しを進め、区画整理繰出金は、都市計画税および市民税等の収入状況を見極めて算出する。

1	夕張市（北海道）	128.4%
2	多賀城市（宮城県）	105.6
3	桜井市（奈良県）	104.7
4	天理市（奈良県）	104.0
5	安中市（群馬県）	104.0
5	三浦市（神奈川県）	104.0
5	御所市（奈良県）	104.0
8	泉佐野市（大阪府）	103.7
8	松原市（大阪府）	103.7
10	羽村市（東京都）	103.5

経常収支比率が羽村市は全国で10位まで悪化。（日本経済新聞）

経常収支比率…収入に対する必要経費の比率で高いほど財政が硬直化。



《Q》乳幼児のうつぶせ死等への安全対策強化を 《A》設備や機器の導入促進・補強で一層安全に



浜中 順 議員（日本共産党）

保育の充実を

質問 乳幼児のうつぶせ寝による事故等が起きないよう保育園等への安全対策支援を強化すべきと考えるが。

市長 都の補助金が得られたので、保育所等の乳幼児の睡眠時の対応を、設備や機器の導入を促進し補強することで、一層安全が図れるものと捉えている。

質問 新しい子育て支援制度によって、保育士の給料等の処遇改善が行われたが、まだ必要と考える。国や都に、補助を増やすよう働きかけるべきと考えるが。

市長 保育従事職員の処遇は着実に改善されてきていると認識しており、引き続き、実情に即した処遇改善が図られるよう、国や都に必要に応じて要望していく。

公園管理の強化を

質問 子どもたちが気持ちよく遊べるよう、砂の入れ替えも含めた公園や児童遊園の砂場の管理をこまめに定期



子どもたちの安全な遊び場・市内の公園

的に行うべきと考えるが。
市長 職員による点検・日常清掃とともに、春と秋には、砂の攪拌や一部入れ替えを行っている。今後も引き続き適正管理に努めていく。

市道の除雪対策の強化を

質問 1月の大雪では交通量の多い市道でも、何日も路面が凍結し危険な箇所が見られた。除雪対策を一層改善すべきと考えるが。

市長 市民や市内事業者等とのさらなる連携を図り、最善の準備と対策を講じていく。



《Q》市民活動団体間の連携についての相談件数は 《A》連携については3件あった



富松 崇 議員（新政会）

ふれあいと活力のあふれるまちについて

質問 市民活動団体間の連携をどのように図っていく考えか。

市長 各団体の活動紹介や団体が抱えている課題などに関する意見交換を行うほか、活動分野別のワークショップの開催や、他市の活動状況の報告を行うなど、今後の団体間連携の参考となる事業に取り組んでいる。また、市民活動団体連携協議会の設置に向けた準備を進めている。

質問 コミュニティセンターの活用について、どのように考えているのか。

は、市民活動基本計画では、市民活動の拠点として積極的に活用されるよう情報発信、相談、交流・連携、人材育成、発表・展示などの機能をさらに充実していくこととしている。



市民活動の拠点・コミュニティセンター

市長 市民活動基本計画では、市民活動の拠点として積極的に活用されるよう情報発信、相談、交流・連携、人材育成、発表・展示などの機能をさらに充実していくこととしている。
質問 市民活動団体等の活動の充実、団体間の連携による事業の実施が魅力あるまちにつながると思うが。
市長 団体間の連携は、お互いの活動に関する理解を深めるとともに、他団体の活動を知ることによって新しい視点が開かれ、各団体の活動がより充実していくことが期待できる。さらに、地域課題の解決や地域の活性化をもたらすなどの相乗効果も生まれ、魅力と活力のあるまちづくりにつながることを期待されるので、今後も市民活動団体への支援に取り組んでいく考えである。



《Q》西多摩衛生組合周辺の土地購入の時期、場所等は

《A》構成市町全体で検討していく

門間 淑子 議員（市民ネットワーク「いきいき広場」）



昭島市の可燃ごみ受け入れは慎重に

質問 昭島市が実施した清掃センターの精密機能検査で、平成32年度以降の稼働は不可能と判断したことについて、昭島市から

市長 構成市町長会議の報告書の中で老朽化の進行具合が著しいので不可能とあり、昭島市の判断結果と受け止めている。

質問 西多摩衛生組合を防災拠点化することで、平成50年以降も現在地に固定化するのではないか。

市長 平成50年以降の廃棄物処理施設のあり方は、防災拠点としての整備とは意味合いが異なり、構成市町全体で検討していくべきものと認識している。

羽村駅西口土地区画整理は抜本的見直しを

質問 擁壁築造工事に続く盛土工事はどのような工事



平成31年度末で稼働が終了する昭島市清掃センター

か。盛土の総量、搬入車種と車両数、期間、工事費は。

市長 9月中旬の擁壁築造工事の完了後に着手し、平成31年3月完了を予定している。現在の地盤面から

2・6mを盛土する宅地造成工事で、4000立方メートルの土量、10トンダンプ700台、工事費5000万円を見込んでいます。

質問 大型車両の出入りが続くが、住民説明は。

市長 羽村市と公社の職員が戸別に説明する。通学路なので教育委員会、羽村東小学校とも調整を図り、「まちなみ」や市公式サイトでも、広く知らせる。



《Q》羽村市は「昭島のごみ焼却場は延命化できない」と確認したか

《A》羽村市がお答えする立場にない

鈴木 拓也 議員（日本共産党）



昭島市のごみ受け入れはどうする？

質問 並木市長も加わっている「西多摩衛生組合・構成市町長会議」の「報告書」には、昭島市のごみ焼却場は、延命工事をしたとしても、平成32年度以降の稼働は「不可能」だと書いてある。そのことが事実か、羽村市は確認したか。

市長 「報告書」の記載は、昭島市の判断結果であり、羽村市がお答えする立場にない。

質問 「報告書」には、昭島市が、現在の場所以外に新しい焼却場用地を選定することは「極めて困難」と書いてある。そのことが事実



西多摩衛生組合

か、羽村市は確認したか。
市長 羽村市がお答えする立場にない。

質問 住民説明会はいつ行うのか。
市長 時期をとらえ、取り組んでいく。

羽村駅西口土地区画整理事業はどうなっている？

質問 昨年度、本事業への国の補助金が、市の見込み額の7割弱に減らされたと聞いた。なぜ減らされたのか。
市長 国の予算の範囲内で交付金の配分額が決定されるので、増減が生じる。

質問 今年度の市の税収は、予定額を4億円も下回ると聞いた。今こそ、西口区画整理事業を、お金がかかりすぎず、住民負担が少ない計画に見直すべきではないか。
市長 工事の執行状況や財政状況等を勘案しながら、着実な整備を重ねていく。



《Q》区画整理は負担減の議論を始めるべきでは
《A》今後も財政状況を勘案しつつ整備していく

印南 修太 議員（新政会）



都市計画道路3・4・12号線の擁壁工事現場

市長 法人も含む団体は94件、11億4785万4千円、体数と補助金の総額は、平成29年度、羽村市から補助金を受けている団体数と補助金の総額は、

質問 平成21年度から平成26年度までと捉えており、2億3060万9千円である。
市長 平成21年度から平成26年度までと捉えており、2億3060万9千円である。
質問 平成18年度からの10年間で、地域手当の影響による特別交付税の減額累計はいくらか。
市長 平成21年度から平成26年度までと捉えており、2億3060万9千円である。

羽村市の財政状況について
質問 審議会の答申に反し、議員報酬の引き上げが見送られたのはなぜか。
市長 市政を取り巻く現況を総合的に勘案したためである。
質問 平成18年度からの10年間で、地域手当の影響による特別交付税の減額累計はいくらか。
市長 平成21年度から平成26年度までと捉えており、2億3060万9千円である。

質問 将来的に、西口土地区画整理事業で軽減された場合、財源の一部で、例えば江戸街道公園にラグビーとサッカーができる公式グラウンドを整備できないか。
市長 グラウンド整備事業については、調査・研究を進めているところであり、今後方向性を決定していく。

市長 今後も財政状況等を勘案しながら、優先整備地区を中心に着実な整備を重ねていく。
質問 将来的に、西口土地区画整理事業で軽減された場合、財源の一部で、例えば江戸街道公園にラグビーとサッカーができる公式グラウンドを整備できないか。
市長 グラウンド整備事業については、調査・研究を進めているところであり、今後方向性を決定していく。

個人が36件、3億2258万1千円である。
質問 羽村市自然休暇村等の運営は、広域連携での運営を検討すべきではないか。
市長 現時点では考えはないが、研究していく。



《Q》学校へのタイムレコーダーの導入は
《A》平成30年度から導入

水野 義裕 議員（羽村21）



学校・教育委員会等に配置されている
教員・正職員以外の人数等一覧 (H28年度末)

嘱託員	学校事務嘱託員	10人
	学習コーディネーター	5
	英語コーディネーター	2
	学校図書館司書	10
	学習サポーター	7
	算数・数学学習サポーター	22
	算数・数学授業力向上アドバイザー	2
	特別支援教育支援員	16
	就学相談員の臨床心理士	2
	スクールソーシャルワーカーの社会福祉士	2
臨時職員	教育相談員の臨床心理士	8
	適応指導教室指導員	5
	学校給食作業員	23
講師・指導員等	水泳指導補助員	9
	特別支援教育介助員	20
	外国語指導助手 (ALT)	15
	外国語指導助手 (ALT) コーディネーター	3
	外国語活動アドバイザー	1
	外国籍児童・生徒日本語指導員	3
	小学校課外クラブ活動外部指導員	28
中学校部活動外部指導員	44	
学校支援地域本部コーディネーター	1	

質問 以前、タイムレコーダーの導入は、5年以上継続している方がいるか。
教育長 嘱託員は原則として最長5年間だが、専門性が高く人材の確保が困難な職務では5年を超えている方もいる。臨時職員は5年以上継続の方はいない。

質問 5年以上継続している方がいるか。
教育長 嘱託員は原則として最長5年間だが、専門性が高く人材の確保が困難な職務では5年を超えている方もいる。臨時職員は5年以上継続の方はいない。

羽村の教育の現状
質問 義務教育には教職員以外に、どんな目的・職名で、何名が、どんな処遇で配属されているか。
教育長 専門的な知識や経験・資格を必要とする嘱託員、必要としない臨時職員、謝礼を支払っている方の3つの区分に分かれており、平成28年度では表のとおり。

質問 以前、タイムレコーダーの導入は、5年以上継続している方がいるか。
教育長 嘱託員は原則として最長5年間だが、専門性が高く人材の確保が困難な職務では5年を超えている方もいる。臨時職員は5年以上継続の方はいない。

質問 5年以上継続している方がいるか。
教育長 嘱託員は原則として最長5年間だが、専門性が高く人材の確保が困難な職務では5年を超えている方もいる。臨時職員は5年以上継続の方はいない。

質問 以前、タイムレコーダーの導入は、5年以上継続している方がいるか。
教育長 嘱託員は原則として最長5年間だが、専門性が高く人材の確保が困難な職務では5年を超えている方もいる。臨時職員は5年以上継続の方はいない。



羽村第三中学校へのパラシュート落下に関して、抗議文を提出しました

羽村第三中学校テニスコートへのパラシュートの落下について（抗議）

横田基地は、人口が密集した市街地に所在しており、周辺住民は航空機騒音に悩まされ、いつ発生するか分からない事故に不安な毎日を送っています。

このような中であって、平成30年4月10日(火)午後4時45分頃、羽村市立羽村第三中学校のテニスコートに米軍のパラシュートと思われるものが落ちているのを羽村市立羽村第三中学校の生徒及び外部指導員が発見しました。

横田基地では、平成29年7月12日及び平成29年12月3日には、横田基地所属C-130Hによる部品遺失、平成29年11月15日には、物料投下訓練中の事故など、度重なる事故が発生しているほか、羽村市においては、平成13年9月に米空軍機の部品が落下し、羽村市内の工場の屋根を破損する事故が発生しています。

さらに今回は、子どもたちが通う中学校の敷地に落下しており、一步間違えれば人命に関わる重大な事故につながる事態であります。

これまでも横田基地所属機の部品遺失などに対する安全確保の徹底等を幾たびとなく要請している中で、再びこうした事態が発生したことは、極めて遺憾であります。

よって、羽村市議会は、市民生活の平穏と安全を守る意味において、こうした事故は看過できません。安全対策に万全を期すよう、抗議するものであります。

また、今回の事故について、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会が、4月11日、「今回の基地外への落下の原因究明を速やかに行うとともに、再発防止策を講ずるまでは、同様の訓練は行わないこと」を求めているにも関わらず、事故原因及び再発防止策の具体的な説明がないままに訓練が再開されたことは周辺住民の不安を増大させるものであり、徹底した事故状況の調査により、原因の究明を行うとともに、正確な情報の提供を行い、今後とも、周辺住民に不安や危険を与えることのないよう、基地運用に関して安全対策の徹底を図ることを要請します。

平成30年4月13日

<あて先> 外務大臣／防衛大臣／防衛省北関東防衛局長／防衛省北関東防衛局横田防衛事務所長／在日米軍司令官／第5空軍司令官／在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

東京都羽村市議会議員 馳平 耕三

東京都羽村市議会

基地対策特別委員会委員長 富永 訓正

会派名簿

新政会

いん なみ しゅう た
印南 修太
とみ まつ たかし
富松 崇
はし もと ひろ たか
橋本 弘山
たき しま よしお
瀧島 愛夫

公明党

なか しま まさる
中嶋 勝
とみ なが のり まさ
富永 訓正
にし がわ みさほ
西川美佐保
いし い ひさお
石居 尚郎

民進党

おお つが
大塚あかね
はせ ひら こうぞう
馳平 耕三

新しい風

たかだ かずと
高田 和登
こみ や くにあき
小宮 國暉

日本共産党

はま なか じゆん
浜中 順
すず き たくや
鈴木 拓也

**市民ネットワーク
「いきいき広場」**

もん ま ひでこ
門間 淑子

羽村21

みずの よしひろ
水野 義裕

リフレッシュ羽村

はま なか としお
濱中 俊男

世論

やまざき よういち
山崎 陽一

◆会派とは、政治上の主義や政策が同じ議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

平成30年2月1日～4月30日の主な活動

2月

- 1日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会
第1委員会
- 2日 平成30年第1回瑞穂斎場組合議会(定例会)
- 5日 平成30年第1回西多摩衛生組合議会
(定例会)
- 6日 瑞穂斎場組合行政視察(川越市斎場)
- 7日 全国市議会議長会基地協議会第90回理事会・第81回総会
- 8日 東京都市議会議員研修会
- 9日 第40回西多摩郡町村議会議員大会
- 10日 市民インタビュー(市民パトロールセンターはむら)総務委員会
- 14日 西多摩地域広域行政圏協議会審議会
- 15日 全国市議会議長会第104回評議員会
- 19日 東京都市議会議長会理事会・定例総会
- 20日 第1回議会運営委員会
- 21日 平成30年第1回青梅、羽村地区工業用水道企業団議会(定例会)
- 21日 平成30年第1回東京たま広域資源循環組合議会(定例会)
- 22日 平成30年第2回羽村市議会改革推進委員会
- 22日 平成30年第1回福生病院組合議会(定例会)
- 22日 5市1町議長会基地対策情報交換会
- 23日 羽村市議会議員研修会「地震災害への予備知識として
～立川断層と羽村市の地盤(地層)～」
- 23日 平成30年第1回羽村・瑞穂地区学校給食組合議会(定例会)
- 28日 平成30年第1回羽村市議会(定例会)初日
- 28日 第2回広報委員会

3月

- 1日 平成30年第1回羽村市議会(定例会) 2日目
- 2日 平成30年第1回羽村市議会(定例会) 3日目
- 2日 第1回総務委員会
- 5日 一般会計等予算審査特別委員会(補正予算)
- 6日 平成30年第1回羽村市議会(定例会) 4日目
- 8日 第1回経済委員会、第2回議会運営委員会
- 9日 第1回厚生委員会
- 13日～15日 一般会計等予算審査特別委員会(当初予算)
- 19日 第3回議会運営委員会
- 23日 平成30年第1回羽村市議会(定例会) 最終日
- 27日 第3回広報委員会
- 27日 平成30年第1回羽村市土地開発公社評議員会
- 29日 第3回羽村市議会改革推進委員会

4月

- 6日 経済委員会調査研究活動
- 12日 第4回広報委員会
- 17日 東京都市議会議長会理事会・臨時総会
- 18日 会派行政視察受入れ(小平市議会会派(日本共産党))
- 23日 第4回羽村市議会改革推進委員会
- 24日 平成30年度関東市議会議長会第2回理事会・第84回定期総会
- 25日 会派行政視察受入れ(大阪府茨木市議会会派(いばらき未来の会))



←2月23日、市議会議員研修会「地震災害への予備知識として～立川断層と羽村市の地盤(地層)～」を受講しました。



←2月10日、総務委員会が市民パトロールセンターはむら取材しました。

しぎかいカレンダー

● 6月定例会の予定 ●

日	月	火	水	木	金	土
5/20	21	22	23	24 陳情 [△]	25	26
27	28 議運	29	30	31	6/1	2
3	4	5	6	7 本会議	8 本会議	9
10	11 本会議	12 本会議	13	14 予特 (補正)	15 常任委	16
17	18 常任委	19	20	21	22 本会議	23
24	25	26	27	28	29	30

- 陳情[△]…請願・陳情の6月定例会審議予定分の締切
- 議運…議会運営委員会
- 常任委…常任委員会（総務、経済、厚生）
- 予特（補正）…一般会計等予算審査特別委員会

*会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

議会を見よう！知ろう！

～次の定例会は6月～

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、様々な手段で知ることができます。皆さんの暮らしに直結していることばかりです。ぜひご覧ください。

- 1 議場で傍聴 ーライブで！**
当日、直接議場へおいでください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**
TCN多摩ケーブルネットワークで、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**
開催日の3日後から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**
議会終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市公式ウェブサイトから見ることができます。

羽村市公式サイト

<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会

検索



編集後記

新緑が目眩しい季節となりました。新たなスタートを切られた皆さまも、新しい環境に慣れた頃ではないかと思えます。

羽村市も平成30年度がスタートし、早1か月。新予算のもと事業が進められています。今号は平成30年度予算審査の中で、市民が納める税金等によって実施される事業について議員が質疑を行った様子を掲載しています。

さて、約10年に渡り、議会だよりの編集を担当していた事務局の職員が異動となりました。引き継いだ編集技術をこれからも活かして、市民の皆さまに愛される議会だよりの編集に広報委員会一同、力を尽くして参ります。

(大塚)

【広報委員会委員】

小宮 國暉 (委員長)
山崎 陽一 (副委員長)
浜中 順 印南 修太
富松 崇 中嶋 勝
大塚あかね 西川美佐保

発行／羽村市議会 編集／広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042(555)0889
Tel 042(555)1111 (内線412～414、416)



「ぎかいのトピラ」は再生紙を使用しています。